

第9回要介護認定調査検討会議事次第

日時：平成13年4月24日（火）

17:00～19:00

場所：厚生労働省9階省議室

1 高齢者介護実態調査について

2 その他

資料一覧

資料1 高齢者介護実態調査（施設調査）について

資料2 高齢者介護実態調査（在宅調査）について（案）

高齢者介護実態調査(施設調査)について

施設類型	施設数	高齢者数
介護療養型医療施設	18	1,175
介護老人保健施設	27	1,615
介護老人福祉施設	22	1,742
合 計	67	4,532

※調査対象者数は、平成13年4月23日現在の集計数値。

高齢者介護実態調査（在宅調査）について（案）

1 目的

介護が必要な高齢者等に対して心身の状況別に、どのような看護・介護サービスが提供されているかを数量的に把握する調査を実施し、両者の関係を分析するための基礎資料を得ることを目的とする。

なお、本調査によって得られたデータの検証は施設調査によって得られたデータの検証とあわせて検討を行い、今後の要介護認定のあり方を検討する際の基礎的資料として用いる。

2 調査対象高齢者数

約1,000人（1都道府県当たり20～35名程度）

* 本年4月以降に要介護認定等を実施した者について、日常生活自立度の組み合わせや要介護度を勘案して選定。

3 在宅介護時間調査

1) 計測期間：7日間

2) 計測方法：自計式

* 実際に看護・介護行為を行った家族・訪問介護員等の介護者が記載。なお、通所サービス利用の際の介護についても記載。

3) 計測対象：高齢者（要介護者）について行われた看護・介護行為

* 洗濯等の他の行為を行いながらの見守り等も含む。

4) 調査票等：別紙1参照

* 居宅介護サービス計画等も収集。

4 高齢者状態調査

1) 調査者：認定調査員

2) 調査項目：現行の認定調査項目に検討会で追加の19項目（別紙2）

* 直近の認定調査における特記事項、主治医意見書等も収集。

5 調査実施時期

平成13年6月